

1.多摩高校について

本校は昭和31年の開校以来60余年、「多摩高」の愛称で親しまれております。
県教育委員会より「学力向上進学重点校」、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を受けています。

▶ 教育理念

社会の未来を切り拓く国際性を備え新たな価値を創造する人材の育成



神奈川県立多摩高等学校長
野田 麻由美

校訓「自重自恃・質実剛健」の精神のもと培われた伝統ある教育と、国から指定を受ける「スーパーサイエンスハイスクール」及び神奈川県の「学力向上進学重点校」として求められる教育を統合した、「社会の未来を切り拓く国際性を備え新たな価値を創造する人材」を育成する普遍性と革新性を併せ持つ教育を推進しています。

『麻中之蓬（まちゅうのよもぎ）』：よい環境の中で育ち、よい教育を受け、よい人と出会うことが、人をよい方向に成長させる』

多摩高校は「いろいろなことにチャレンジしたい、学習機会をいかして成長したい、グローバルな視野を持ちたい、高い目標を掲げて切磋琢磨するよき仲間を得たい」という生徒のために、全国や海外につながるコンテスト等をはじめとする様々な学習機会、学年を超えて繋がり人間力を高める行事や部活動、社会に出て活躍する同窓生からの教育支援、学習効果を高める施設の整備など、より良い教育環境の提供に努めています。

▶ 校訓

自重自恃 質實剛健

じちょうじじ・しつじつごうけん
(自重自恃・質実剛健)

自重自恃・質実剛健。このふたつの校訓は、自主自立の精神で、自己と社会の発展に努める力、どんな困難な状況の中でも自己を大切にして自分を見失わず行動する力を培う、ということです。

▶ スーパーサイエンスハイスクールとしての取組

文部科学省により先進的な理数系教育を実施するスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されています。令和6年度よりⅡ期の指定を受け、「[Meraki] 探究を核として科学的リテラシーと国際性を備えたイノベーション人材を育成する研究」を研究開発課題として研究開発に取り組んでいます。

学校設定教科「Meraki」を中心とした探究的な学びを実践するカリキュラム

Merakiはギリシャ語で「創造・情熱」を意味します。自然現象や日常生活の中から問い合わせを見出し、課題を解決するための探究活動に熱心に取り組み、研究の深化を進めていきます。PCを活用した先行研究の調査や統計解析、外国語を用いた国際プログラムに取り組む他、科学的リテラシーと国際性を高める探究的な授業を教科等横断的に行います。



イノベーション人材の育成

SSHの先進的な取組として「学会発表」、「科学コンテストへの出場」、「海外の学校との共同研究」などを行い、リーダーシップを備えた上で新たな価値を生み出す「イノベーション人材」の育成を目指します。その達成に向けてSSH研究室「メラーキPCラボ」、「メラーキ実験ラボ」を活用した積極的なチャレンジを推進し、「SSHメラーボプロジェクト部」と称した放課後の活動により、多くの生徒が先進的な活動に取り組んでいます。



▶ 学力向上進学重点校としての取組

「主体的・対話的で深い学び」を実践する授業改善の取組、「組織的・計画的な進路指導」の取組、「グローバル人材育成」の取組等により、進学実績の向上をめざしています。